

社会資本総合整備計画 事後評価書																
計画の名称	魚津市の安全・安心な地域づくり（第2期 魚津地域住宅計画）															
計画の期間	平成31年度 ～ 令和05年度（5年間）												重点配分対象の該当			
交付対象	魚津市															
計画の目標	老朽化した市営住宅の機能改善を図り、住宅セーフティネットとしての機能向上を目指す。 市営住宅のバリアフリー化を図り、高齢者、障害者等への福祉機能の向上を目指す。 住みやすい居住環境の形成を目指す。 老朽化した市営住宅の除却により住宅の集約化を図る。															
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		180	A	180	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H31当初)	(H33末)	(H35末)
1	魚津市営住宅長寿命化計画に基づき、市営住宅の居住性改善率を4%から73%に引き上げる。 市営住宅の居住性の改善率 (改善完了戸数/改善計画戸数 12→210戸/286戸)			
		4%	28%	73%
2	魚津市営住宅長寿命化計画に基づき、市営住宅の福祉対応改善率を0%から25%に引き上げる。 市営住宅の福祉対応室への改善率 (改善完了戸数/改善計画戸数 0→1戸/4戸)			
		0%	%	25%
3	危険老朽空き家の除却率を2%から15%に引き上げる。 市内における危険老朽空き家の除却率 (市内の目標除却戸数/市内の危険老朽空き家戸数 2→12戸/80戸)			
		2%	10%	15%
4	魚津市営住宅長寿命化計画に基づき、市営住宅の管理戸数を12%削減する。 管理戸数の削減率 (削減目標戸数/総管理戸数 0→41戸/343戸)			
		0%	%	12%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	魚津市	直接	魚津市	－	－	公営住宅等ストック総合 改善事業	市営住宅改善 286戸 市営住宅福祉対応改善 4戸	魚津市	■	■	■	■	■	123		策定済	
	A15-002	住宅	一般	魚津市	間接	民間	－	－	空き家再生等推進事業	危険老朽空家の除却	魚津市	■	■	■	■	■	2		策定済	
	A15-003	住宅	一般	魚津市	直接	魚津市	－	－	空き家再生等推進事業	略式代執行の実施	魚津市	■	■	■	■	■	1		策定済	
	A15-004	住宅	一般	魚津市	直接	魚津市	－	－	公営住宅等整備事業	市営住宅除却 41戸	魚津市			■	■	■	54		策定済	
												小計						180		
												合計						180		

事 後 評 価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
魚津市において実施	令和 7 年
	公表の方法
	魚津市ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・魚津市営住宅長寿命化計画に基づき、長寿命化改善として、断熱改修（16戸）及び幹線改善（144戸）、LED化（286戸）、階段手摺（176戸）、外壁改修（24戸）を延べ286戸（対象住戸の100%）で実施し居住性を改善した。 ・魚津市営住宅長寿命化計画に基づき、福祉対応改善率の引上げを試み、1戸について改善工事の設計を完了したが、工事の実施までは行えず、改善を図れなかった。 ・危険老朽空家を8戸除却し、空家の除却率（13%）に引き上がった。 ・魚津市営住宅長寿命化計画に基づき、41戸（12%の削減）を削減し集約化を図った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

・魚津市営住宅長寿命化計画に基づいた修繕、改善を実施し、持続可能な住宅セーティネットの構築を図る。 ・魚津市空家等対策計画に基づき、予防の促進、適正管理の喚起及び利活用の推進に努める。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	改善完了住戸／改善計画戸数		
	最 終 目標値	73%	令和４年度に共用部の照明のLED化を全戸で行ったことから目標より改善率が向上した。
	最 終 実績値	100%	
2	改善完了住戸／改善計画戸数		
	最 終 目標値	25%	福祉対応改善するため改善工事の設計までは完了したが、工事の実施について関係部局との協議に時間を要したため、工事は実施できなかった。
	最 終 実績値	0%	
3	市内の目標除却戸数／市内の危険老朽空家戸数		
	最 終 目標値	15%	民間の空家に関しては、所有者の意向によるため。
	最 終 実績値	13%	
4	削減目標戸数／総管理戸数		
	最 終 目標値	12%	
	最 終 実績値	12%	

計画の名称	魚津市の安全・安心な地域づくり（第２期 魚津地域住宅計画）		
計画の期間	平成31年度～令和５年度（５年間）	交付団体	魚津市



- A15-001

公営住宅等ストック総合改善事業
- A15-004

公営住宅等整備事業
- ※

A15-002、003 空き家再生等推進事業（魚津市全域）